

9月10日(月)、京王線狭間駅前にあるエスフォルタアリーナ八王子で球技大会が行われました。学校とは異なる場所での実施でしたが、綺麗な施設で生徒たちも普段の学校生活以上にのびのびと動き回る姿がありました。

午前は学年種目です。男子がバスケットボール、女子がドッジボールです。学年ごとにクラス対抗で行われます。男子のバスケットボールはスピード感があり、巧みな技術で見ごたえのある試合でした。



一方、女子のドッチボールはチームワークと各クラスの戦略が勝利の鍵となり、8分という短い試合時間の中で、何度も手に汗握るプレーが見受けられました。



午後は3つの学年混合のクラス対抗のバレーボールです。3年生の貫禄あるプレーに必死に喰らい付く下級生クラスや、3年生相手に下克上を起こすクラスなど沢山のドラマがありました。試合に勝って抱き合って喜ぶチームや、悔し涙を流すチームメイトを励ます光景、生徒たちが一戦にかける想いを知ることが出来ました。授業はもちろん、クラスによっては昼休みも返上して体育館で練習するクラスもありました。生徒によると、夏休みに自宅の近所の体育館で練習をしたクラスもあったそうです。勝敗に関わらず、クラスの絆が強まった1日になりました。



大会後の講評では、校長より「どのクラスも勝ちあがるにつれて、どんどん上手くなるのが目に見えて、見ごたえのある試合ばかりでした。試合中の皆さんの真剣な表情や、仲間を応援する表情、様々な表情を見ることが出来ました。バレーボールで仲間がミスをして笑顔で声をかける姿、スパイクが決まったときに皆で円になって喜ぶ姿、非常に良いものでした。これからもその素敵な笑顔で仲間と学校生活を過ごしてほしいと思います。」という言葉がありました。



3年生は球技大会が最後の学校行事になります。これからは受験に向って躍進してくれることを教職員一同、下級生でバックアップしていきたいと思えます。また、1・2年生は10月20・21日に控える東洋祭に向けて、ますますの盛り上がりを期待しています。最後になりましたが、体育委員、放送委員、生徒会、男女バスケットボール部、男女バレー部の皆さん、お疲れ様でした。そして施設を貸していただき、様々なサポートをくださったエスフォルタアリーナ八王子のスタッフの皆様感謝申し上げます。